



公園施設整備事業

■ 事業について

【目的】

公園を安全で快適に利用できるように、老朽化した公園施設の補修や更新を進めます。

【内容】

施設の多くは、平成元年の公園開設当初から設置されており、今後、老朽化による更新が集中し、費用の増大が予想されます。

このため、公園施設の維持管理を、従来の壊れてから更新する「事後保全型管理」から、劣化状況に応じて計画的に補修・更新を行う「予防保全型管理」へ転換することにより、安全性を確保しつつ、維持管理のコスト縮減を目指します。

令和6年度に「公園施設長寿命化計画」を修正し、この計画に基づいて今後の補修や更新を効率的・計画的に進めます。



令和4年度に更新した
陸上トラック



令和5年度に更新した
四阿（あずまや）



令和6年度更新予定の四阿・ベンチ



必要なお金		8,064万円	
費用の内訳		財源	
公園長寿命化計画策定や 補修設計の委託料	1,504万円	国のお金	4,000万円
総合公園の四阿工事等	6,510万円	町のお金	564万円
公園修繕料	50万円	地方債	3,500万円

地方債のうち、**2800万円**が地方交付税として戻ってくる予定です。

